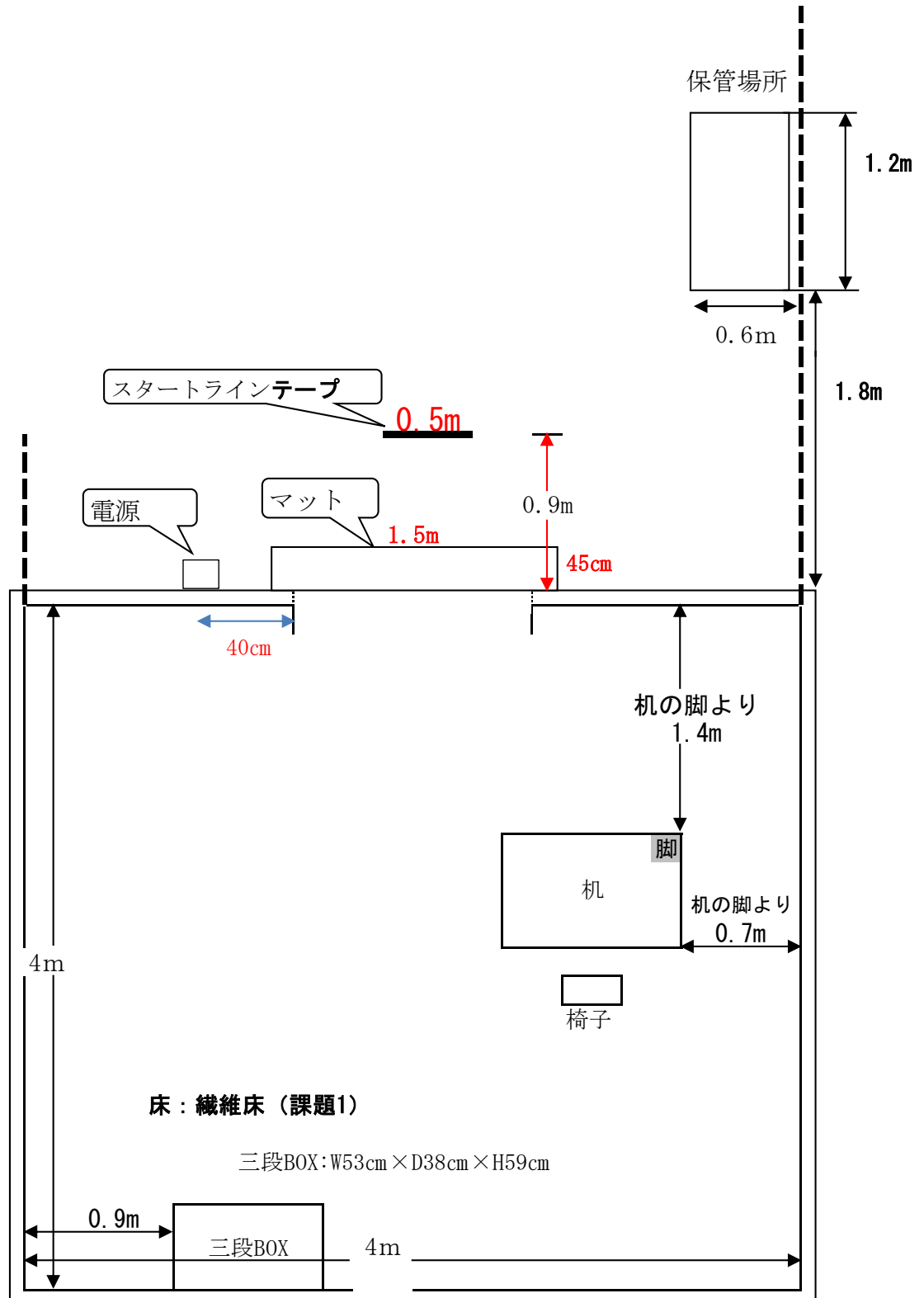
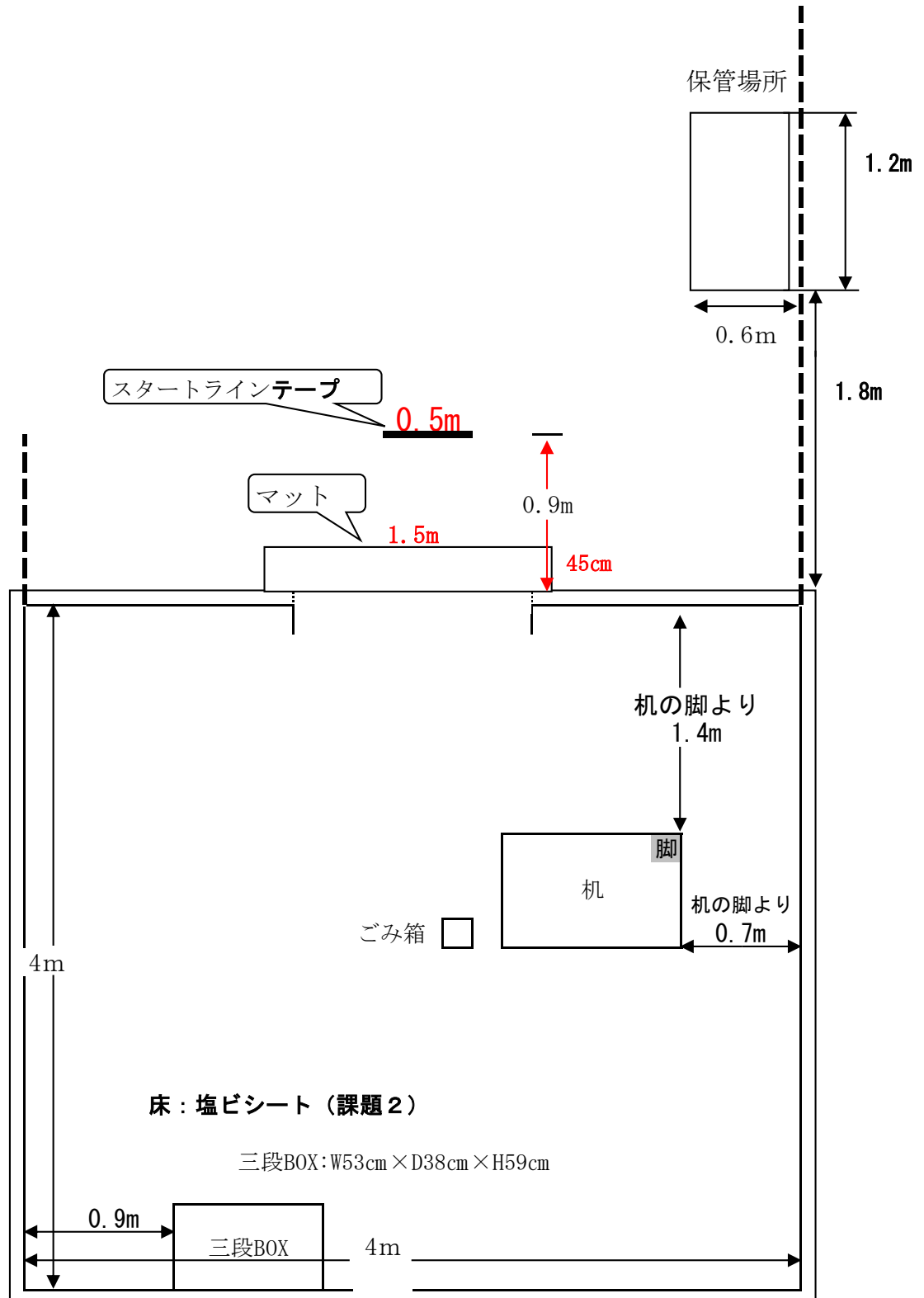


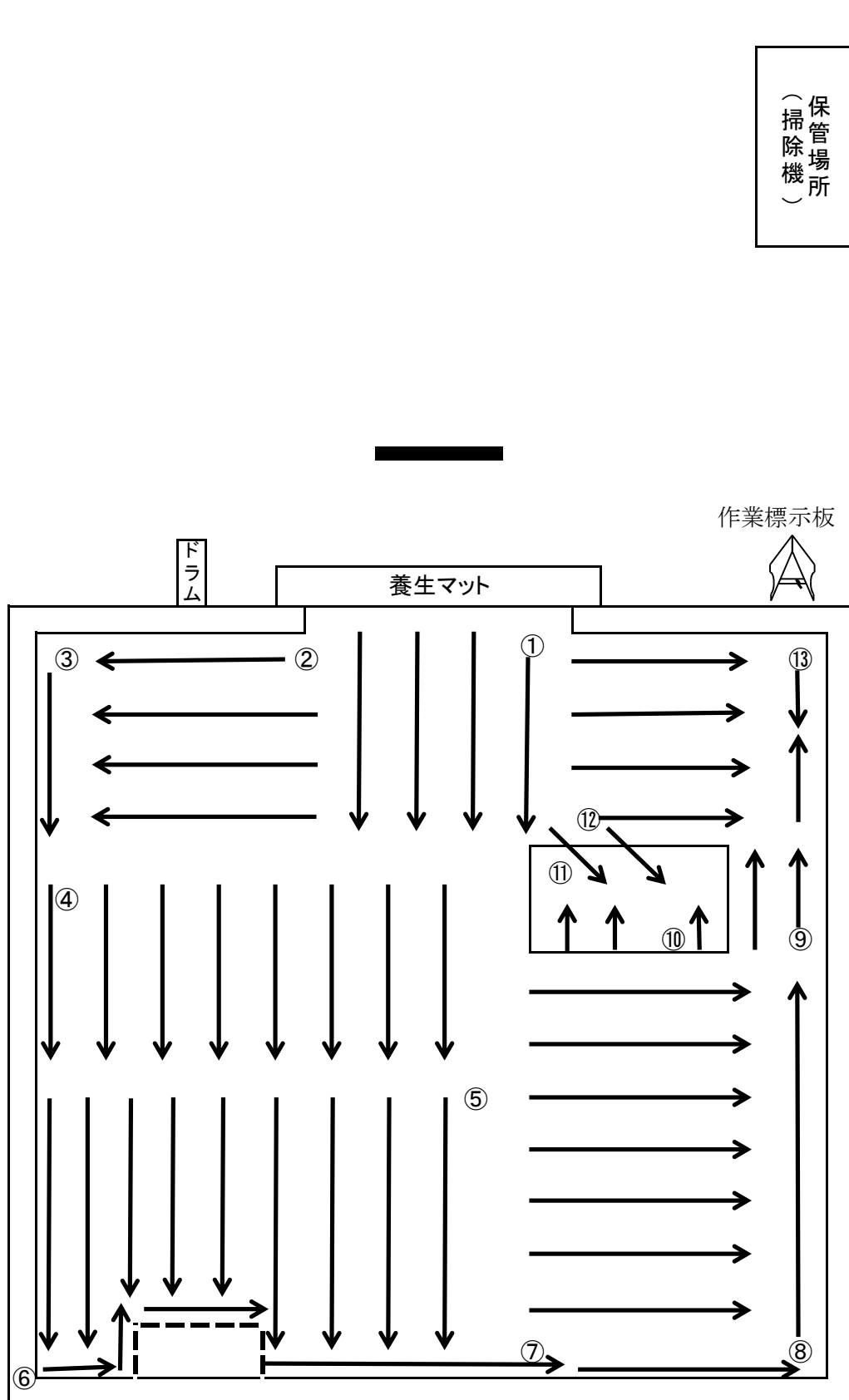
標準配置図(課題1)



標準配置図(課題2)

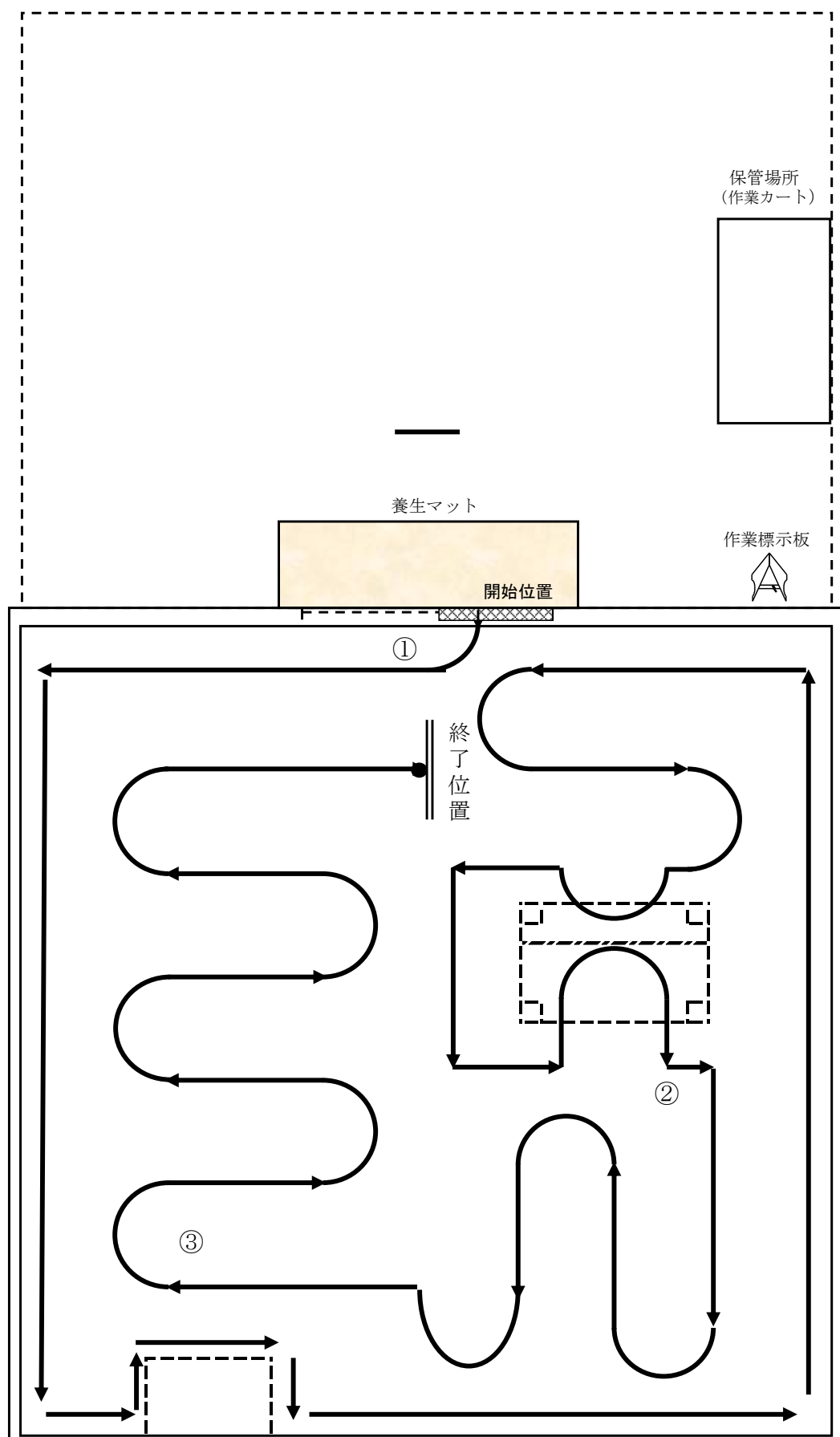


カーペット床作業手順



注: 作業の進行は①～⑬、吸引回数を入れたものではありません。

乾式モップ作業手順



注：乾式モップのヘッドの振る回数ではありません

養生マット

作業場所
(作業カート)

作業標示板

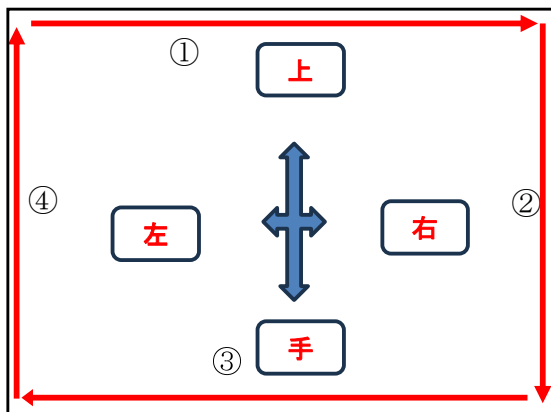
① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭

A B C D

- ① 幅木側を1周すること。（コーナーは手を添えます）
- ② Aの脚周りを手を添えて拭く
- ③ 机の下を手を添えて拭く
- ④ B脚、C脚、D脚の順に脚回りを手を添えて拭く
- ⑤ 机の脇（壁側）を拭く
- ⑥ 机の下を手を添えずに拭く
- ⑦ 机の脇（入口側）を拭く
- ⑧～⑫ 拭きムラがないよう適切な間隔で拭く
- ⑬ 入口は手を添えて拭く

机上拭き

その１．縁(机の4辺)の作業動線



作業者の立位置

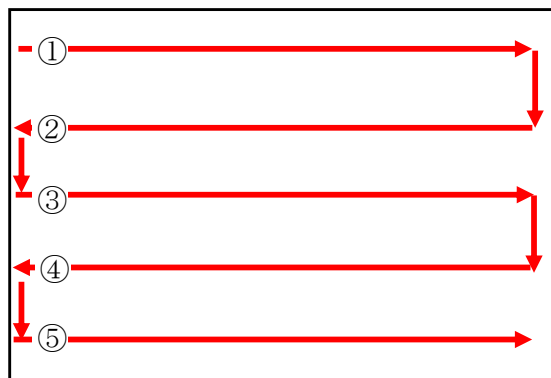
その２．縁(机の4辺)の拭き方

※. 選手は審査員に正対し動線図に示された場所に立つ (縦拭き・横拭きも同様)

A. 机「上端」の縁を左端から②→③→④の順で机の「縁」を拭く。

※. 左手で拭く場合は、机「上端」右側からスタートしても構わない。

その２．机中央の作業動線 (横拭き)



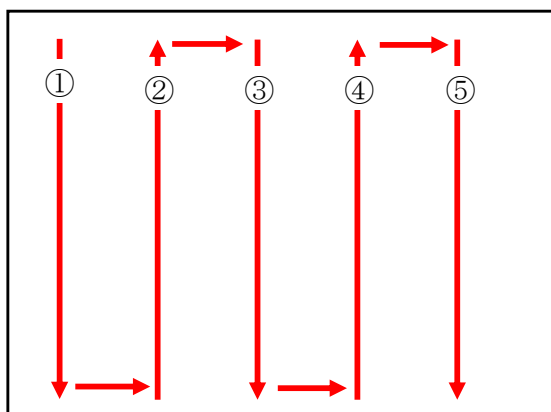
作業者の立位置

①～⑤の様に机「中央」を左側から拭き残しやムラの無いように拭く。(拭く回数は指定しない)

※. 左手で拭く場合は、机右側からスタートしても構わない。

※. 適宜タオルの面を変えながら拭く。

その３．机中央の作業動線 (縦拭き)



作業者の立位置



①～⑤の様に机「中央」を上端から手前へ縦拭きによる拭き方で拭き残しやムラの無いように拭く。(拭く回数は指定しない)

※左手でタオルを持って作業する場合の動線は、右手による拭き方の「逆 (⑤～①)」になっても問題ない。